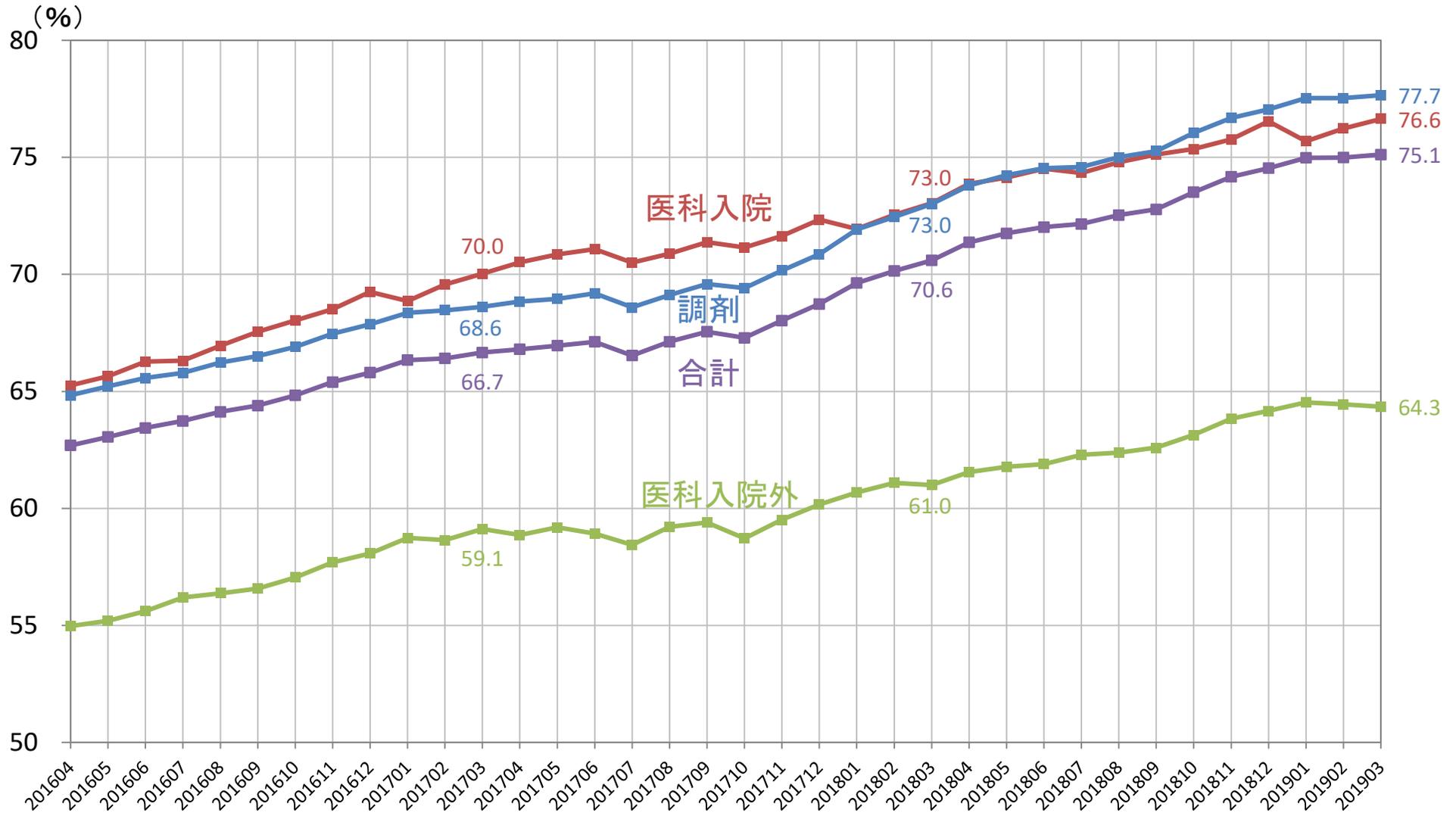


# 医科・調剤分の後発医薬品割合(数量ベース)について

保険局調査課  
(令和元年12月)

本資料は、医科医療費(電算処理分)の動向の試験的公表、調剤医療費(電算処理分)の動向のデータを用いて、医科入院、医科入院外、調剤及びこれらの合計による後発医薬品割合(数量ベース)を図示したものである。

# 後発医薬品割合（数量ベース）の推移



注1) 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。

注2) 「後発医薬品割合(数量ベース)」は、 $\frac{[\text{後発医薬品の数量}]}{([\text{後発医薬品のある先発医薬品の数量}] + [\text{後発医薬品の数量}])}$ で算出している。

注3) 入院外の数量は、1/100の抽出率でランダム抽出したデータを100倍した値としている。

注4) 「合計」とは、「医科入院」「医科入院外」「調剤」の数量を、電算化率の違いは考慮せずに単純に合計して算出した値としている。

注5) 入院料等に包括される薬剤料は含まれない。